作成日：　　　年　　月　　日

応募者の所属：

応募者氏名：

I．研究業績

（１）　学術論文

Ａ．専門誌 (総数○編、内過去１０年間○編)

※１ Impact Factor付きの学術論文（掲載決定を含む）のみを対象とし、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり全て記載すること。

※２ 著者名、題名、掲載誌名、巻号、開始ページ〜最終ページ、発行年（西暦）をこの順で記載すること。

※３ 著者全員の氏名を論文と同一の順番で記し、応募者本人にアンダーラインを付すこと。

※４ 掲載雑誌のImpact Factorの数値を付記すること。

※５ 責任著者（Corresponding Author）に\*印を付記すること。責任著者が複数の場合は全てに\*印を付記すること。

※６ 応募者本人が主任指導教員として指導した学生の論文である場合は、著者名に\*\*印を付記すこと。

※７ 下記の例示に従ってリストを作成すること。

1. Author 1,\* Author 2, Author 3 and Author 4

 Fluorescence emission originated from ……

 [IF = 11.994] *Angewandte Chemie International Edition*, Vol.56, pp.2989-2993, 2017.

2. Author 1,\* Author 2, Author 3 and Author 4\*

 Direct observation of siloxane chirality on twisted ……

 [IF = 12.712] *Nano Letters,* Vol.16, pp.6411-6415, 2016.

3. Author 1, Author 2, Author 3\*\* and Author 4\*

 Remarkable enhancement of selectivity towards ……

 [IF = 6.319] *Chemical Communications,* Vol.51, pp.14243-14246, 2015.

Ｂ．国際会議論文集 (総数○編、内過去１０年間○編)

※８ ２ページ以内の論文は対象としない。過去１０年以内のものから主要なもの１０編以内で記載すること。現在から順に発表年次を過去にさかのぼり記載すること。※７に準じてリストを作成すること。

Ｃ．レビュー論文、著書等 (総数○編、内過去１０年間○編)

※９　主要なもの２０編以内で記載し、※７に準じてリストを作成すること。

Ｄ．その他 (総数○編)

※１０ 主要なもの５編以内で記載し、※７に準じてリストを作成すること。

（２）　学位論文

第１行　学位論文タイトル

第２行　学位取得大学(学位取得年月)

（３）特許 (登録特許総数○件、過去１０年間の登録特許総数○件および出願中○件)

※１１ 主要なもの１０編以内で記載すること。

第１行　発明者(応募者本人にアンダーラインを付すこと)

第２行　発明の名称

第３行　登録番号および取得年

(４) 講演

Ａ．国際会議における招待講演 (総数○件、内過去１０年間○件)

※１２　応募者本人による講演の中から主要なもの１０編以内で記載すること。

第１行　Plenary／Keynote／Invitedの別

第２行　講演者名　※応募者本人にアンダーラインを付すこと。

第３行　講演タイトル

第４行　学会名、場所、講演年

Ｂ．国内学会における招待講演 (総数○件、内過去１０年間○件)

※１３　応募者本人による講演の中から主要なもの１０編以内で記載すること。

第１行　基調講演／招待講演等の別

第２行　講演者名　※応募者本人にアンダーラインを付すこと。

第３行　講演タイトル

第４行　学会名、場所、講演年

Ｃ.一般講演 (過去１０年間の口頭発表の総数○件)

※１４　応募者本人による講演の中から主要な口頭発表５編以内で記載すること。

第１行　講演者名(応募者本人にアンダーラインを付すこと)

第２行　講演タイトル

第３行　講演学会名、講演年

（５）　学会賞などの受賞

※１５　応募者本人が受賞したものに限る。

第１行　賞の名称

第２行　学会名など、受賞年

（６）　研究助成等の取得状況（過去１０年間について記載のこと）

Ａ．文部科学省系・科学研究費補助金(代表○件、分担○件)

※１６　研究代表者となっているものをすべて記載すること。記載事項は、種別、金額、研究期間（年度）。

Ｂ．他の文部科学省系競争的資金(代表○件、分担○件)

※１６に準じて記載すること。

Ｃ．他の省庁における競争的資金 (代表○件、分担○件)

※１６に準じて記載すること。

Ｄ．民間企業との共同研究費(代表○件、分担○件)

※１７　研究代表者となっているものをすべて記載すること。記載事項は、相手企業名、金額、研究期間（年度）。

Ｅ．奨学寄附金(○件)

※１７に準じて記載すること。

Ｆ．その他の研究助成(代表○件、分担○件)

※１８　とくに顕著な獲得助成金については１０年以内に限定しない。記載事項は、種別、金額、研究期間（年度）。

（７） 国際的な活動

A. 海外での研究歴や活動経験

※１９　 留学や研修、研究員としての赴任歴について、もっとも長い滞在期間のものを中心に、代表的なものを記載すること。記載事項は、渡航先（国、機関）、渡航期間、渡航目的。

Ｂ. 国際共同研究に関する研究歴

※２０　 記載事項は、相手国、相手機関、共同研究期間、関係する助成金、国際共著論文数等。

Ｃ. 学会や国際会議等における活動

※２１　 海外の所属学会や、学術雑誌のエディタ、国際会議の運営委員等について、代表的なものを記載すること。

II. 教育業績

（１） 教育歴

過去１０年間の代表的な授業担当科目および担当年度

過去１０年間の学位取得の指導：課程の別(前期あるいは後期)、指導年度および学生数

過去１０年間の卒研生の指導：指導年度および学生数

（２） 教科書等の出版物

第１行：著者名

※資格審査対象者にはアンダーラインを付すこと。

第２行：教科書等の名称

第３行：発行所、共著の場合は本人が執筆したページ数、発行年

（３） 教育活動

教育活動での受賞など

※資格審査対象者が主たる関与者である場合を対象。

新講義科目・新実験テーマなどの創設など

※資格審査対象者が主たる関与者である場合を対象。

教育関連講演会への出席および講演発表

その他の特記すべき事項

※例えば、FD関連の活動(含むJABEE関連の活動)、RAなどの活用状況、SCSの導入による講義の実施状況など。

（４） 海外での教育歴

※２１　代表的なものを記載すること。記載事項は、相手国、相手機関、在籍研究期間、関係する助成金、目的等。

III. その他の業績

（１） 学内活動

A. 委員会委員

B. 学部・大学の教育・研究プロジェクトへの貢献(※含む入学試験関連事項等)

Ｃ. その他

（２） 学外活動

A. 学会等における活動

B. 社会における活動

参考資料

1. 主な共著者

※氏名と当時の所属と職位等を記載

2. 論文掲載誌

※略称とその正式名称を記載

3. 研究業績等に関する総括表

※下記の総括表を利用すること

学術論文業績に関する総括表



※　Nature Indexはhttp://www.natureasia.com/ja-jp/sitemap/にリストされた雑誌に掲載された学術論文が対象。IF>30はImpact Factorが３０以上の雑誌。

研究助成等の取得状況（過去１０年間）に関する総括表



※　研究助成等の取得状況については、代表者のみの件数を記載

国際経験に関する総括表



※　海外渡航年数については合計の年月を記載

※　国際会議については、過去１０年間に応募者本人が口頭発表したもののみの件数を記載